河内文庫

神無月比おひ分て
人々ふる雨さらりとも
はらうる雨のうちにも
なほうつくしかりし
ひとりうんかの命
乃ちはかなきこのまに
たゝりぬいとゝ
紅葉うんぬ

九曜文庫

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
ほのゝ山里[illegible]
かんをとゝのゝ[illegible]
[illegible]
川のゝ[illegible]
山里ゝ[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
申す　おのゝ下はへ家ゐなりまして
きよつくちゆふしとつゝせとかゝ
おりふしとゆしとゆまとやりゝゆ
ゐまとるそれしたやりこゆ尺さ
せとふひいてゐもんまふふり
きりそれのりて家ちしさふたて
月尺やりこちとまりうしたし

山のこゝやうこうゆまこいこしな
野よしけりかゝくなれとんこさもの
紅葉を動かけりうゐとえん
ゐてうこゝようこゝを家こゝふ
こせまりくこゝんなほこけくこう
ゐてちゆゐ入地ゐふしゝゝあまゝお
こゝて動きいてしはゝゝそはゐひて
こさやこゝ

先祿大夫恭吉卿筆

金紫光祿大夫安倍泰貞